

(件名)

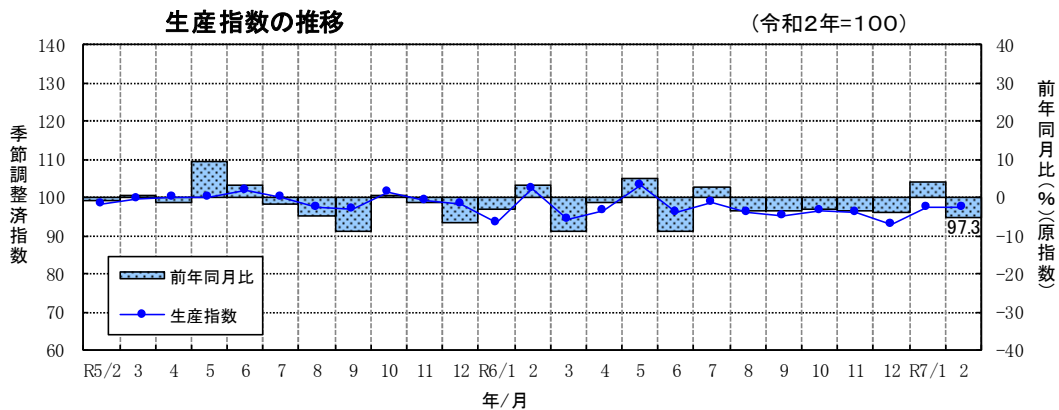
生産・出荷ともに対前月比でわずかに上昇 (静岡県鉱工業指数 令和7年2月分速報)

1 生産指数の動き

令和7年2月の鉱工業**生産指数**(季節調整済:令和2年=100)は**97.3**となり、**前月比は0.1%増**と2か月連続して上昇した。

また、**前年同月比(原指数)**は**92.2**となり、前年同月比**5.1%減**と2か月ぶりに前年を下回った。

業種別(季節調整済指数)にみると、化学、食料品・たばこ、輸送機械等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械、電子部品・デバイス等が低下した。

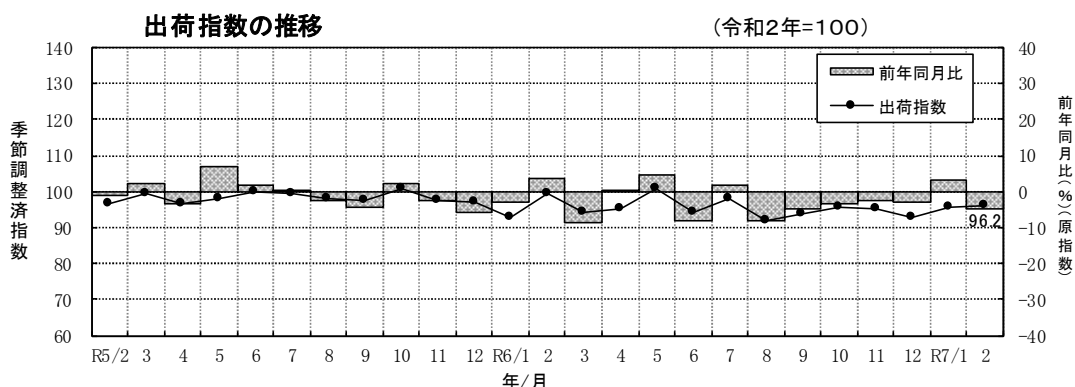


2 出荷指数の動き

令和7年2月の鉱工業**出荷指数**(季節調整済:令和2年=100)は**96.2**となり、**前月比は0.5%増**と2か月連続して上昇した。

また、**前年同月比(原指数)**は**5.0%減**と2か月ぶりに前年を下回った。

業種別(季節調整済指数)にみると、輸送機械、食料品・たばこ、非鉄金属等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械、電子部品・デバイス等が低下した。

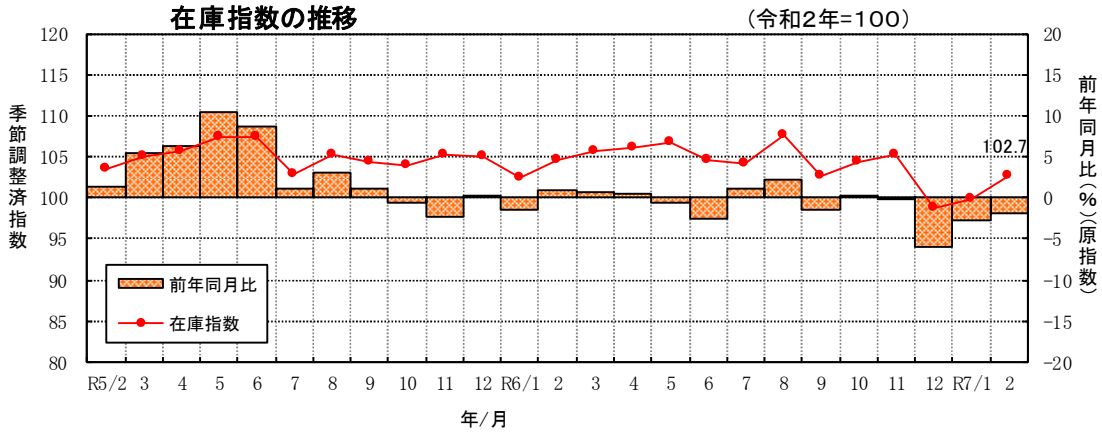


3 在庫指数の動き

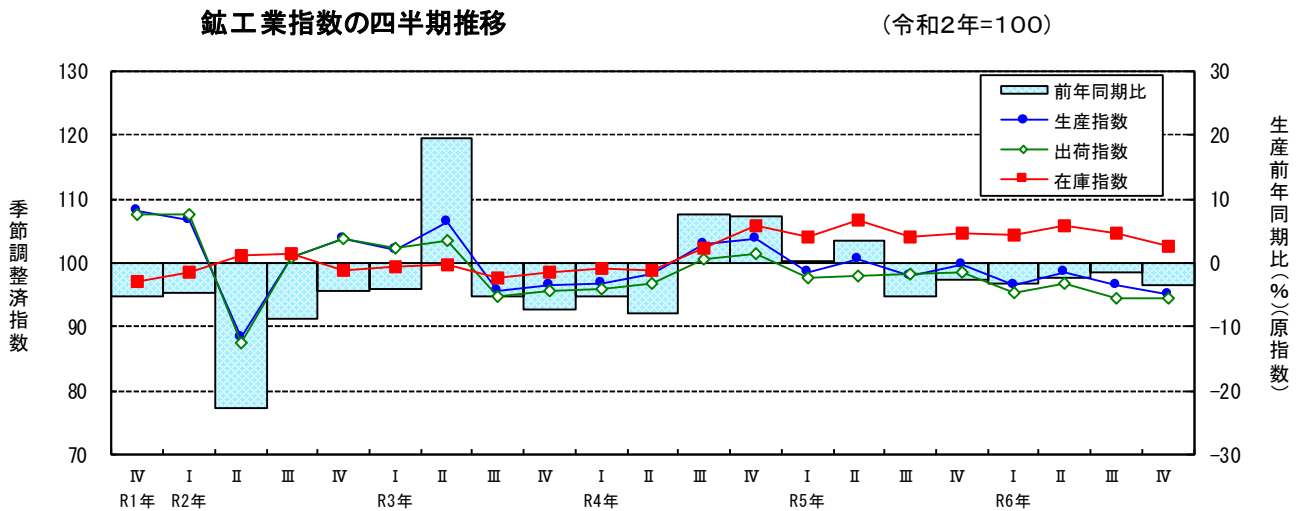
令和7年2月の鉱工業在庫指数（季節調整済：令和2年=100）は102.7となり、前月比は2.9%増と2か月連続して上昇した。

また、前年同月比（原指数）は1.8%減と4か月連続して前年を下回った。

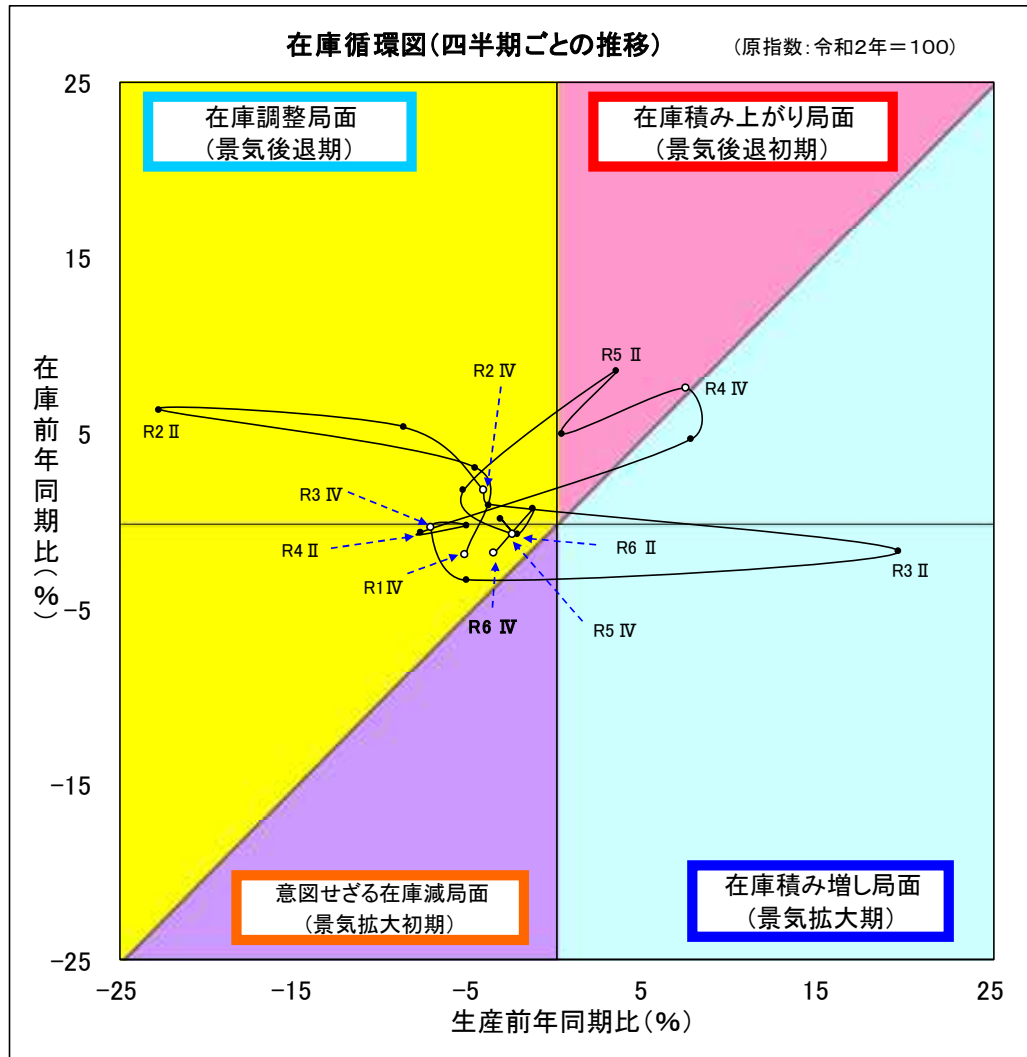
業種別（季節調整済指数）にみると、輸送機械、化学、電気機械等が上昇する一方、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品、汎用・生産用・業務用機械等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- 在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- 在庫調整局面 (景気後退期)**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。